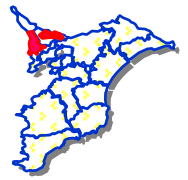




# 松戸保健所感染症情報



2016年 6月

(2016年6月9日配信)

## 腸管出血性大腸菌感染症に注意！！



「腸管出血性大腸菌感染症」とは・・・

腸管出血性大腸菌感染症は、O157をはじめとするベロ毒素を産生する大腸菌による感染症です。千葉県内では年間130～200件、松戸保健所では年間13～26件程度の報告があり、夏季に多く発生します。患者は、乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層にみられます。

### 感染を予防するために

- ☑ **十分な手洗い**・・・調理や食事の前、トイレの後、動物を触った後、牧場の柵や土等を触った後は、石鹸と流水で手洗いしましょう。
- ☑ **肉は、中心部まで十分に加熱(75度1分以上)**・・・焼肉などの時には、**生肉と焼けた肉を扱う箸・トングはそれぞれ別の物を使用**しましょう。調理した食品はできるだけ速やかに食べましょう。
- ☑ **調理器具の洗浄・消毒**・・・生肉を触った後、手指や調理器具はよく洗浄・消毒し、まな板等の調理器具は用途別に使い分けましょう。
- ☑ 水道水以外の水(飲用井戸水など)は煮沸するなどしてから使いましょう。

- 腸管出血性大腸菌感染症について(国立感染症研究所) [http://idsc.nih.gov/jp/idwr/kansen/k02\\_g1/k02\\_06/k02\\_06.html](http://idsc.nih.gov/jp/idwr/kansen/k02_g1/k02_06/k02_06.html)
- 腸管出血性大腸菌Q&A (厚生労働省) [http://www1.mhlw.go.jp/o-157/o157q\\_a/](http://www1.mhlw.go.jp/o-157/o157q_a/)
- 千葉県の腸管出血性大腸菌感染症発生状況2016年19週 <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/201619ehc.pdf>
- バーベキューにおける食中毒・火傷に注意!(消費者庁) [http://www.caa.go.jp/safety/pdf/150729kouhyou\\_1.pdf](http://www.caa.go.jp/safety/pdf/150729kouhyou_1.pdf)

## プールで感染する病気とは？

プールで感染する病気の一部は以下のとおりです。

- 咽頭結膜熱(一般にプール熱) アデノウイルス
- 流行性角膜炎(はやり目の通称) アデノウイルス
- 急性出血性結膜炎(眼の痛み、充血、眼脂) エンテロウイルス
- ヘルパンギーナ(39度の高熱、口内炎等) コクサッキーウイルス等
- 手足口病(手足の発疹、下痢、嘔吐、発熱等) コクサッキーウイルス等
- 溶連菌感染症(咽頭痛、頭痛、発熱、吐き気等) 溶連菌

### 感染を予防するために

遊泳後のうがい、手洗い、洗眼、シャワーを浴びる、ゴーグルの着用等を心がけましょう。発熱や下痢、吐き気、目のかゆみ等、気になる症状がある時は、プールの利用は控え、医療機関を早期受診しましょう。

※プール管理者は、月1回以上の定期水質検査を実施すること。

## 「夏の蚊対策国民運動」がスタート

中南米を中心に感染が広がっているジカウイルス感染症や、2014年に国内感染が確認されたデング熱など、蚊媒介感染症に関する注意を促すため、政府は6月を「夏の蚊対策広報強化月間」と決めました。

蚊媒介感染症の対策は、「蚊の感染源をなくすこと」、「蚊に刺されないようにすること」が大切です。

厚生労働省では、3種類(用心編・発生源編・学校編)の普及啓発リーフレットを作成しました。リーフレットを活用いただき、蚊の対策にご協力をお願いします。

【参考】「夏の蚊対策国民運動」における蚊の対策に関する協力依頼について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000126086.html>



## ◇千葉県情報 <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/>(千葉県)

### 感染性胃腸炎

2016年22週の県全体の定点当たり報告数の状況は5.51でした。保健所別では、柏市(8.9)、千葉市(8.1)、**松戸(7.6)**が、患者数が多い状況です。手洗い・消毒を徹底しましょう。

### 咽頭結膜熱

2016年22週の県全体の定点当たり報告数は、21週の0.72から増加し0.79でした。全国でも、2016年13週以降増加が続いています。保健所別では、16保健所中5保健所管内で増加し、柏市(2.00)、**松戸(1.63)**、習志野(1.00)、市川(0.92)が多いです。

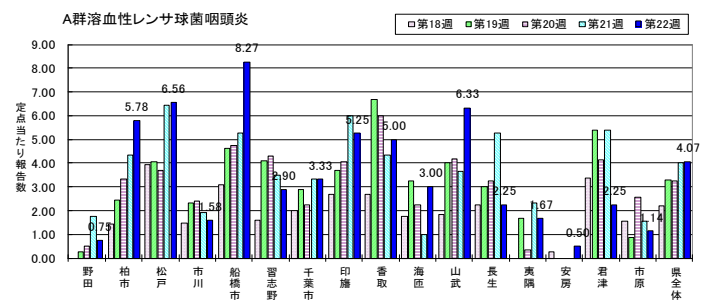
### 後天性免疫不全症候群

6月1日～7日はHIV検査普及週間です。千葉県では、2015年54例、2016年1～22週に19例の届出がありました。

<http://www.hivkensa.com/>(HIV検査相談マップHP)

## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2016年22週の県全体の定点当たり報告数は、21週の4.03から増加し4.07となった。過去4年の同時期と比較し多い状況です。保健所別では、16保健所中7保健所管内で増加し、**船橋市(8.27)**、**松戸(6.56)**、山武(6.33)、柏市(5.78)、印旛(5.25)、で多いです。



## ◆感染症発生状況(5月分)・・・管内医療機関発生届出数

- 2類感染症/ 結核 10件 3類感染症/ なし
- 4類感染症/ なし 5類感染症/ 侵襲性肺炎球菌感染症4件
- アメーバ赤痢2件 急性脳炎1件 後天性免疫不全症候群1件

※感染性胃腸炎集団発生 保育所3件(原因: サポウイルス・ノロウイルス)  
※レジオネラ症対策(厚生労働省HP)・・・レジオネラ症の流行期です!

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/seikatsu-eisei25/>

## ◆松戸保健所管内の結核新規登録者数(5月分)

	活動性肺結核		活動性肺外結核	潜在性結核感染症
	喀痰塗抹陽性	菌陰性その他		
松戸市	2	2	0	2
流山市	2	2	1	4
我孫子市	0	1	1	0
計	9		2	6

# 松戸保健所管内の感染症発生動向（最近5週）

● 管内      ▲ 県全体       警報基準値       終息基準値  
 マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は基幹定点のみの集計。RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は警報基準値等の設定なし。

